

BVE TEL H 通信

2016年9月号 (第158号)

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 TEL089-925-5000
ホームページ <http://www.bethel.or.jp/>

松山ベテル病院にはより良い病院づくりのために、いろいろな委員会の活動があります。医療安全の中で、私が所属している委員会に患者サポート委員会があり、今回はこの活動について紹介したいと思います。

患者サポート委員会は多職種（現在は医師・看護師・医療相談員・薬剤師・事務）が参加しているのが特徴の1つです。そして患者・家族からの要望、改善への提案、医学的な質問並びに生活上・入院上の不安など意見をきき、より良い病院づくりに活用させてもらう委員会です。

「窓口での相談」や「ご意見箱」に入っていた意見について、週1回話し合ってきました。これまでは「入浴回数をもっと増やして欲しい」という要望をもとに、業務改善を重ね、入浴回数を増やすことができました。また「TVが映りにくい」という意見をもとに、受信レベルを調べ、工事を行い、TVの映りを改善することができました。



しかし、なかなか意見が集まらないのが現状です。「ご意見箱」のことを入院時パンフレットや入院ご案内のなかに記載していますが、知られていないのかもしれませんが。また出来事が大きな問題になった時窓口へ・・・となるのですが、それまで我慢していたこと・辛く思ったことの時間が長ければ長いほど解決への糸口が見えづらくなります。

「患者サポートとして皆様の意見を聞かせて頂きたい」と思い、8月より2つのことを実施していくことになりました。1つは、入院時に意見を記入できる用紙を配ること。入院時の必要な書類のなかに入れることにしました。入院期間が長い方には5月・10月に配布します。外来では会計時にお渡しています。

2つ目は、メールやFAXでも意見を受け付けること。病院では、人の目が気になったり、書きづらかったりするため、家で記入したり、送ったりできればよいのではないかと考えました。

松山ベテル病院が、より良い病院となるよう、患者・家族とともに一緒になって考えていけるような委員会にしていきたいと思っています。



【ご意見箱設置場所】
医療相談室前、5階リハビリ室、各病棟
のデイルーム

【メールアドレス】
mail@bethel.or.jp



内服薬による光線過敏症

(Part 2)

光線過敏症の2回目は、光線過敏型薬疹についてお話します。

最近報告が増えているのが、血圧降下薬の合剤中に含まれているサイアザイド系の利尿薬です。飲み始めて数週間から数カ月を経て、紫外線の強い季節に露出すると、頭や首のあたり、腕や手の甲が赤くはれたり、ぶつぶつが出ることがあります。他にもニューキノロン系の抗菌剤やオキシカム系の消炎鎮痛剤、けいれん予防薬の一部でも報告されています。

これらの薬を使用している場合、紫外線対策に加えて早期発見も重要です。症状が出て気づかずに放置していると症状が重くなって治りが悪くなることがあります。そのため日頃皮膚の状態をよく観察することも大切です。もし異常があれば、患部を遮光して速やかに医療機関を受診することで、症状の悪化を防ぐことができます。

★ 特徴 ★

内服薬を服用後に、日が当たった皮膚に発疹ができ、発疹ができる場所は露出部の広範囲にわたる。

★ 好発部位 ★

頭頂部（頭髪の薄い人）、耳介、顔面、手背などの露出部位。

★ 症状 ★

露出部に日焼け様の紅斑や漿液性丘疹が境界明瞭にみられる。重症例では浮腫、水疱、びらんを生じる。顎の下、腋窩、臀部などの光の当たりにくいところには皮疹はみられない。



★ 光線過敏症をおこす可能性のある薬剤（例） ★

- ・ 抗菌薬（ニューキノロン系、テトラサイクリン系）
- ・ 筋弛緩薬（アフロクアロン）
- ・ 抗ヒスタミン薬（メキタジン）
- ・ 抗がん薬（テガフル）
- ・ 利尿薬（サイアザイド系）
- ・ 向精神薬（クロルプロマジン）
- ・ 消炎鎮痛薬（ピロキシカム）

★ 光線過敏症の予防 ★

戸外にでるときは天候にかかわらず、濃い色の長袖やスラックス、サポーター等を着用したり、日焼け止めクリームを塗布するなど、紫外線に当たらないようにしてください。

★ 光線過敏症になったらと思ったら？ ★

なるべく日光を避け、速やかに主治医もしくは皮膚科医に相談してください。

（参考文献：大日本住友製薬ホームページ）

（薬剤師 井上 純子）

外来からのお知らせ

◎ 9月の休診（8月22日現在）

9月9日（金） 内科 大西 哲史 医師

◎ 9月の豊田 泰孝 医師（精神科・心療内科）外来診療日のお知らせ
9月14日（水）、9月28日（水）

よこい ゆり
横井 佑理 さん



配属部署：栄養給食課
職 種：管理栄養士
出身地：香川県
星 座：おひつじ座
趣 味：カラオケ、エレキギター
好きな物：少女マンガ
尊敬する人：両親
好きな言葉：今までより今から
抱 負：分からないことばかりですが、学
ぶ姿勢を常に持ち、一生懸命がんばりたい
と思います。よろしく願います。

新 人 紹 介

いしまる えつこ
石丸 悦子 さん



配属部署：薬剤課
職 種：薬剤助手
出身地：山口県光市
星 座：やぎ座
趣 味：スポーツ観戦、映画鑑賞
好きな物：スイーツ、お笑い
尊敬する人：中学時代の恩師
好きな言葉：笑う門には福来たる
抱 負：教えていただきながら、笑顔で
一生懸命頑張ります。



講演会のお知らせ



2016年度松山ベテル病院後援会主催
の講演会を下記の日程で行います。

【テーマ】「いのちへのまなざし
～神経難病の診療から～」
【講師】西川 典子氏
【日時】9月10日（土）午後2時開演
【場所】日本キリスト教団 松山教会
【お問合せ】松山ベテル後援会事務局
☎ 089-925-5000（代表）

※お申込みは不要です。



街路樹の
真赤に咲いた
（門田 節子）
今を生く
命の限り
（平岡 恵風）
夕立の
ニュースは
まだかと、待ちぼうけ
（那 津 美）

ベ
テ
ル
旬
会

投句箱は受付・各病棟・5階リハビリ室に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。

『ベテル通信』についてのご意見やご要望をお待ちしております。

発行日 2016年8月24日